

# 東三河農業要覧

## 2016



平成29年3月

# 目 次

1	東三河農業の主要指標	1
2	地域農業の概要	2
3	農業産出額の概要	5
4	農産物の生産状況	6
5	畜産の生産状況	12
6	事業実施状況の概要	14
7	農業経営基盤強化促進事業の概要	24
8	地方卸売市場の概要	25
9	農業協同組合の概要	26
10	農業振興地域制度の概要	27
11	農地制度の概要	28
12	参考資料	
(1)	作物・種類別農業産出額の状況	29
(2)	耕地の状況	30
(3)	農家の状況	31
(4)	作物別作付(栽培)面積・収穫量	32
(5)	家畜の飼養状況	35
(6)	畜産経営に起因する環境汚染問題の発生状況	36
(7)	農薬取締法及び肥料取締法関係の届出状況	37

## ○表紙の写真

上段(左)

次世代施設園芸愛知県拠点(外観)

上段(右)

次世代施設園芸愛知県拠点(栽培風景)

下段

東三河地域特産品(ポインセチア栽培風景)

# 1 東三河農業の主要指標

区 分	単位	東 三 河			愛 知 県			全 国			出典資料
		22年	27年	対比% 27/22	22年	27年	対比% 27/22	22年	27年	対比% 27/22	
人 口	人	691,382	709,127	102.6	7,249,626	7,509,636	103.6	126,923,410	128,066,211	100.9	住民基本台帳 23年3月 28年1月
世 帯 数	戸	256,548	279,000	108.8	2,918,116	3,171,435	108.7	53,783,435	56,950,757	105.9	
農 家 戸 数	戸	14,947	13,446	90.0	84,028	73,833	87.9	2,527,948	2,155,082	85.3	2010年農林業 センサス 22年2月
農 家 率	%	5.8	4.8		2.9	2.3		4.7	3.8		
販 売 農 家	戸	10,806	9,566	88.5	43,599	35,068	80.4	1,631,206	1,329,591	81.5	2015年農林業 センサス 27年2月
主 業 農 家	戸	5,280	4,785	90.6	10,128	8,754	86.4	359,720	293,928	81.7	
主 業 農 家 率	%	48.9	50.0		23.2	25.0		22.1	22.1		
農 業 就 業 人 口	人	25,852	22,320	86.3	77,359	63,736	82.4	2,605,736	2,096,662	80.5	2015年農林業 センサス 27年2月
基幹的農業従事者	人	23,887	20,812	87.1	66,861	55,332	82.8	2,051,437	1,753,764	85.5	
耕 地 面 積	ha	18,573	18,210	98.0	79,100	76,900	97.2	4,593,000	4,496,000	97.9	耕地及び作付 面積統計 22年7月 27年7月
1戸当り平均耕地	a	124	135	108.9	94	104	110.6	182	209	114.8	
田 面 積	ha	5,448	5,327	97.8	44,600	43,600	97.8	2,496,000	2,446,000	98.0	
畑 面 積	ha	13,135	12,883	98.1	34,500	33,300	96.5	2,097,000	2,050,000	97.8	
田面積の割合	%	29.3	29.3		56.4	56.7		54.3	54.4		
農 業 産 出 額	億円	1,466	1,434	97.8	2,962	3,063	103.4	82,551	88,631	107.4	生産農業所得 統計 (全国・愛知) 22年 27年 生産農業所得 統計(東三河) 18年 26年
米	%	3.2	2.3		8.4	8.3		19.0	16.9		
野菜	%	34.9	39.0		37.6	33.0		27.2	27.0		
果樹	%	6.3	4.7		6.0	6.2		9.1	8.8		
花き	%	30.4	25.2		18.0	18.8		4.3	4.0		
畜産	%	23.9	27.4		26.3	30.1		32.1	35.7		
農作物作付延べ面積	ha	18,940			72,600	70,300	96.8	4,233,000	4,127,000	97.5	耕地及び作付 面積統計 22年7月 27年7月
稲作付面積	ha	4,299			31,000	28,100	90.6	1,628,000	1,506,000	92.5	
野菜作付面積	ha	9,232			18,100	17,200	95.0	547,900	526,300	96.1	
果樹作付面積	ha	1,780			5,230	4,960	94.8	246,900	230,200	93.2	
花き等作付面積	ha	1,714			4,720	4,610	97.7	87,000	82,200	94.5	
乳用牛飼養頭数	頭	16,130			32,100	27,200	84.7	1,484,000	1,371,000	92.4	畜産統計 22年2月 27年2月
肉用牛飼養頭数	頭	34,200			56,200	44,100	78.5	2,892,000	2,489,000	86.1	
豚飼養頭数	頭	230,870			372,300	349,900	94.0	9,899,000	9,537,000	96.3	
採卵鶏飼養羽数	千羽	3,111			9,982	9,086	91.0	180,994	174,806	96.6	

※農業産出額～採卵鶏飼養羽数の東三河の平成22年は、平成18年の数値 ※花き等作付面積は、花き・花木・種苗等  
 ※豚飼養頭数、採卵鶏飼養羽数は平成22年・27年は調査休止のため、平成21年・26年の数値

## 2 地域農業の概要

東三河農林水産事務所の管轄する地域は、愛知県の東南部に位置している。平成17年10月に渥美郡渥美町が田原市へ編入合併され、同様に、平成18年2月に宝飯郡一宮町が、平成20年1月に宝飯郡音羽町及び御津町が、平成22年2月に宝飯郡小坂井町がそれぞれ豊川市へ編入合併されたことから、豊橋市、豊川市、蒲郡市、田原市の4市となっている。

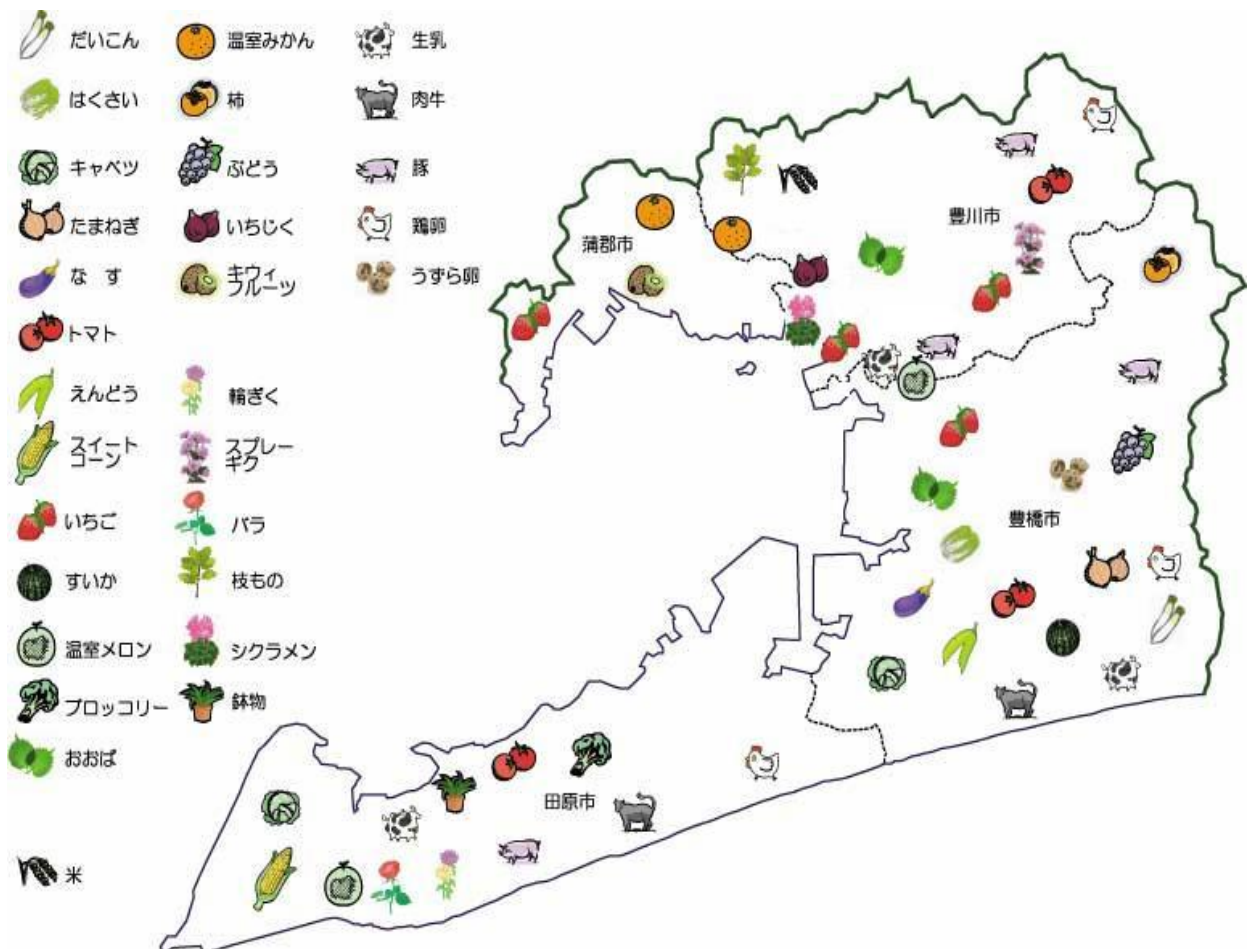
温暖な気候と豊川用水の恩恵に加え、交通網の整備等により、園芸、畜産を始め多種多様な農業が営まれている。

昭和43年の豊川用水の全面通水を契機に、この地域の農業は水利用に合わせた生産構造に転換した。

その後、この地域は、国や県、市町の各種補助事業を積極的に活用し、農業生産基盤や園芸・畜産団地、農産物の集出荷場、家畜ふん尿処理施設、農村環境等の整備を進めるとともに、農業近代化資金等の農業制度資金の活発な投資を行い、農業振興、農村の活性化に積極的に取り組んでいる。

こうした取り組みの結果、現在では、露地野菜や施設園芸作物は全国屈指の産地となり、首都圏を始め京阪神、名古屋など全国各地に出荷されている。

### 地域特産マップ





### (1) 販売農家

管内の人口(平成28年1月1日現在)は709,127人、世帯数は297,000世帯となっている。

販売農家数(平成27年2月1日現在)は9,566戸、販売農家のうち主業農家(農業所得が主(農家所得の50%以上が農業所得)で1年間に60日以上自営農業に従事している65歳未満の世帯員がいる農家)は4,785戸、主業農家率は50.0%で、県内の25.0%、全国の22.1%を大きく上回る。特に、田原市の主業農家率は71.8%と高い割合にある。

人口については県内における管内の割合は9.4%だが、主業農家数については県内の54.7%を管内が占めている。

### (2) 耕地面積

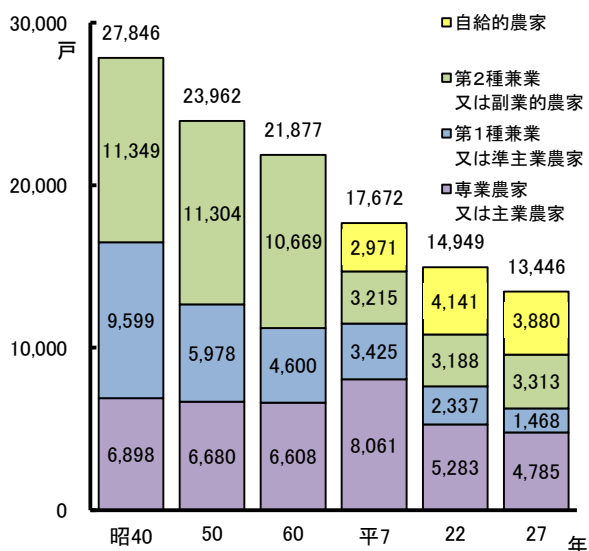
管内の耕地面積(平成27年7月15日現在)は18,210haで、近年ほぼ横ばいに推移している。このうち田は5,327ha、畑が12,883haとなっている。耕地面積に占める畑の割合は70.7%と、県平均43.3%及び全国平均45.6%に比べ高い割合にあり、園芸が盛んであることを示している。

### (3) 経営耕地規模別農家数

管内の経営耕地面積規模別農業経営体数(平成27年2月1日現在)の構成割合をみると、0.5ha未満は25.4%、0.5ha以上1.0ha未満は33.1%、1.0ha以上2.0ha未満は25.5%、2.0ha以上が16.0%となっている。

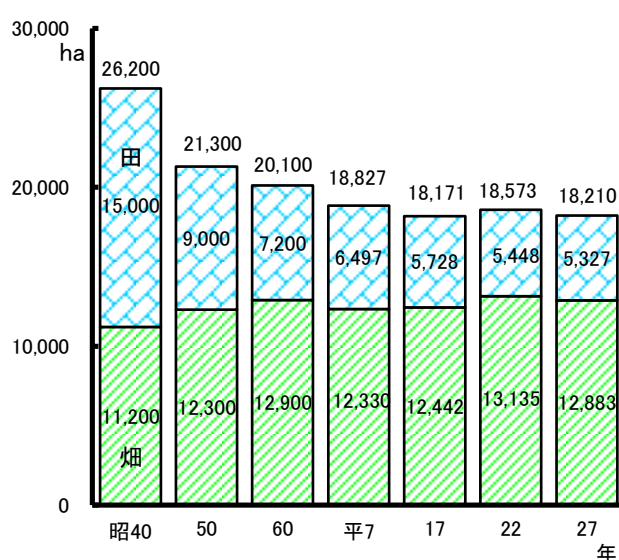
特に、豊橋市や田原市には経営規模の比較的大きな農家が多い。

兼業別農家数などの推移



(農林業センサス)

耕地面積の推移



(愛知農林水産統計年報)

#### (4) 豊川用水の概要

東三河地域は昭和43年に全面通水した豊川用水により、全国屈指の畑作農業地帯へと大きく発展した。

しかし、営農形態の変化や人口増加等による水需要の増大や渇水により、昭和48年以降、毎年のように節水を余儀なくされてきた。

その対策として、昭和55年から新規水源の確保を目的とした豊川総合用水事業が着手され、平成14年3月に完了した。しかしながら、近年では無降水日の増加と短時間での強雨といった傾向にあり、より安定した水供給を確保するため、設楽ダム建設事業の推進が必要となっている。

本県では、昭和61年から「水管理の合理化」と「水資源の有効活用」を目的とした県営かんがい排水事業豊川総合用水地区により、支線水路の改築を行い、平成22年3月に完了した。

また、豊川用水は通水後約30年が経過した頃から、施設の老朽化による漏水・破損事故等が顕著となってきたため、独立行政法人水資源機構は平成11年度から「幹線水路の改修と複線化」及び「国営級支線水路改築」を豊川用水二期事業として着手した。



幹線水路の複線化工事状況（豊川用水二期事業）

平成19年度には豊川用水二期事業の計画変更により幹線水路・調整池等の「大規模地震対策」及び支線水路の「石綿管除去対策」を追加した。

さらに、平成27年度には第二回計画変更により幹線水路の「水路改築」、「大規模地震対策」の延長を増加するとともに、小塩津池の「大規模地震対策」を追加し、平成42年度完了に向け整備を進めている。

#### 豊川用水施設の概要



(独)水資源機構豊川用水総合事業部資料

### 3 農業産出額の概要

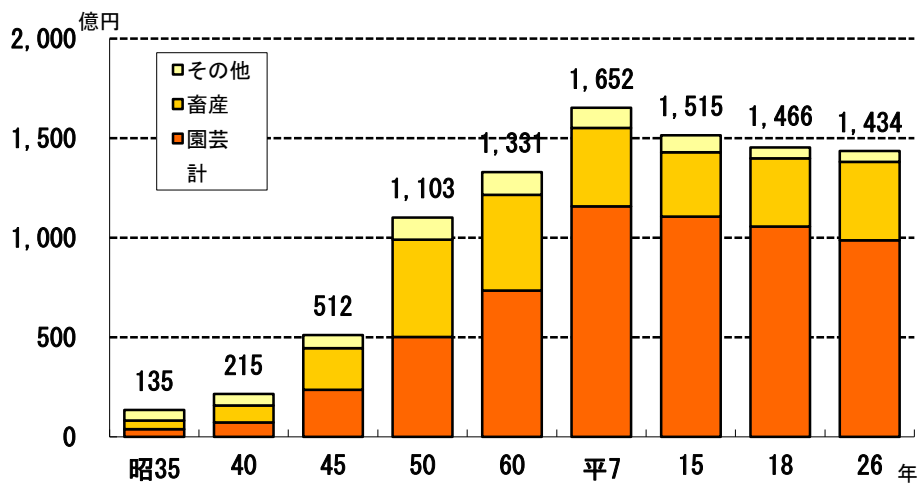
平成26年におけるこの地域の農業産出額は県全体の47.6%を占める1,434億円である。この内訳は、園芸作物が988億円（県全体の56.8%）、畜産393億円（同43.7%）、穀類37億円（同12.8%）などとなっている。

主な品目としては、野菜はトマト、メロン、キャベツ、はくさい、レタス、ブロッコリー、果実はみかん、かき、ぶどう、花きはきく、ばら、観葉植物などである。

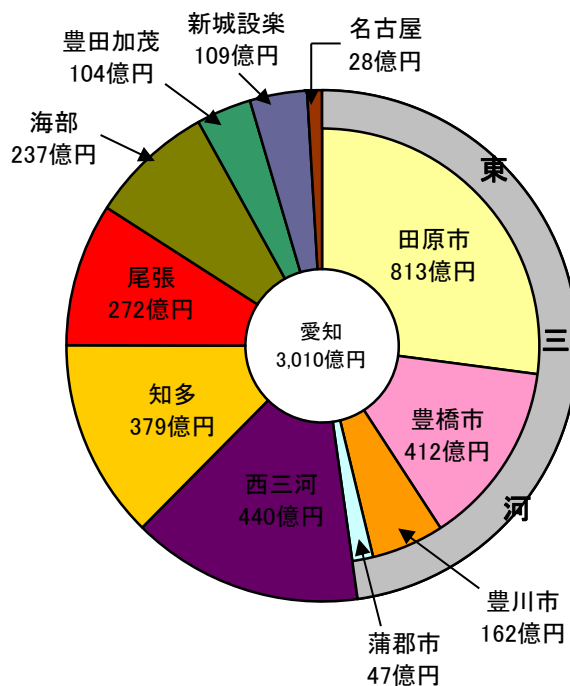
また、主な畜産物は、生乳、肉用牛、豚、鶏卵などである。

市町村別の農業産出額では、田原市が県全体の27.0%を占める813億円を始めとして、豊橋市は412億円（県全体の13.7%）、豊川市が162億円（同5.4%）、蒲郡市が47億円（同1.6%）となっている。

農業産出額の推移



県内地域別農業産出額(推計)の割合(平成26年)



(市町村別生産農業所得統計)

## 4 農産物の生産状況

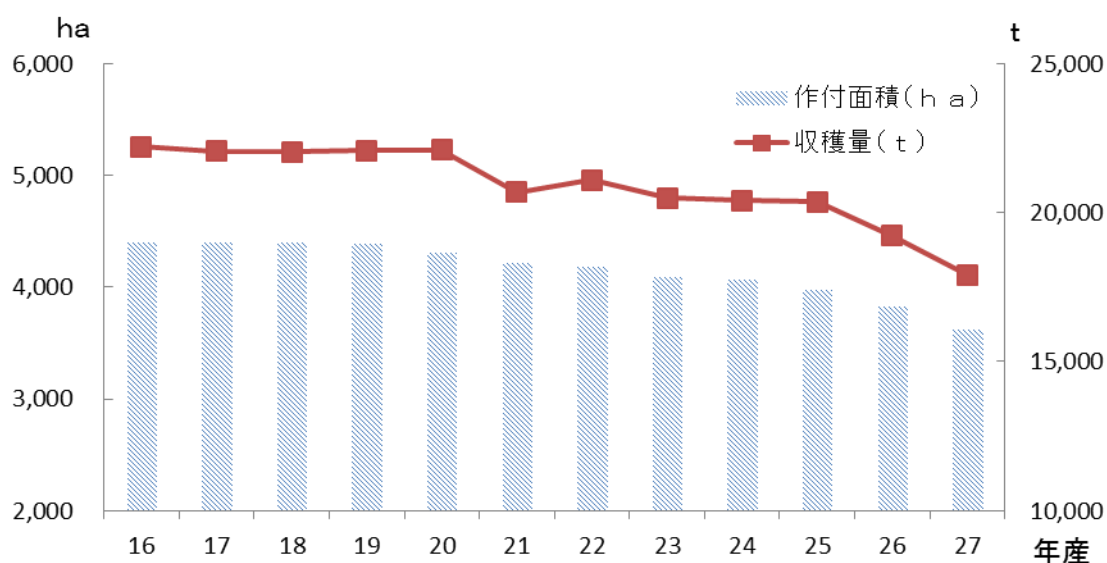
### (1) 水稲

管内の27年産水稲(主食用)の作付面積は3,620haで、新規需要米(飼料用米、WCS用稲等)の取組等により前年産の3,832haに比べ212ha減少した。収穫量は17,914t。

作況指数は愛知県で99と平年並みであった。管内の主な品種は、あきたこまち、コシヒカリ、コシヒカリSBL、ゆめまつり、あいちのかおりSBL。

近年は登熟期の高温(日平均気温27℃以上の継続)による登熟障害(白未熟粒)が増えているため、施肥設計の見直しや品種の検討等に取り組んでいる。

#### 水稲の作付面積と収穫量の推移



(農林水産統計)

#### ・米の生産数量目標の達成に向けた取組

米については、過剰在庫の解消と在庫にかかる価格変動を解消するため、全国的に作付を減らす取組がされており、愛知県でも田の面積に対して約70%の作付面積に抑えるよう数値目標が設定され、米以外の作物への作付転換が奨励されている。

東三河管内でも、戦略作物として麦、大豆、新規需要米の生産が徐々に拡大している。

新規需要米の中でも、飼料用米と稲WCSは各市地域農業再生協議会が生産を奨励しており、近年、生産量が著しく増加している。

#### 経営所得安定対策等の東三河地域の加入面積の推移

(単位：ha)

	H 22	H 23	H 24	H 25	H 26	H 27
飼料用米	30	79	100	91	125	238
稲WCS	3	22	23	39	46	53



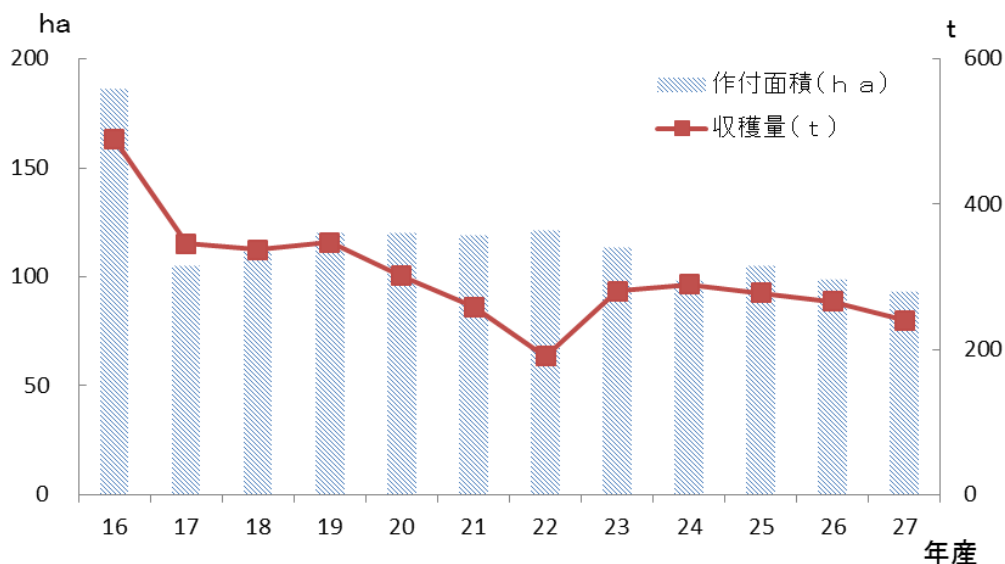
## (2) 麦・大豆

### ア 麦

管内の小麦は、主に水田で栽培されており、主な品種はきぬあかりである。

27年産の小麦の作付面積は93haで、前年産の99haに比べ減少した。収穫量は240tで前年産の266tに比べ減少し、3年連続の減少となった。

小麦の作付面積及び収穫量の推移



(農林水産統計)

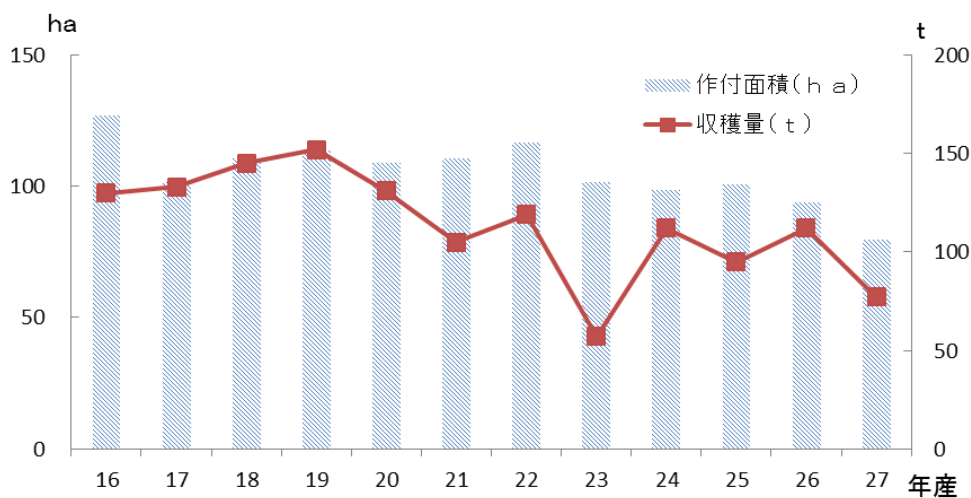
### イ 大豆

管内の大豆は、主に麦作後に栽培され、主な品種はフクユタカである。

27年産の大豆の作付面積は80haで、前年産の94haに比べ減少した。

収穫量は77tと前年産の112tを大幅に下回る収量だった。

大豆の作付面積及び収穫量の推移



(農林水産統計)

### (3) 野菜

この地域は、温暖な気候や水利に恵まれた全国を代表する園芸地帯である。26年産の主要野菜の作付延べ面積は8,640haで、首都圏、関西圏の2大消費地の中間に位置する立地条件を生かし、東海地方はもとより全国に出荷している。

#### ア 露地野菜

温暖な気候を生かして秋から春にかけて露地野菜の栽培が盛んで、キャベツは豊橋市及び田原市が全国屈指の巨大な産地を形成している。

はくさいは豊橋市及び豊川市で、たまねぎは豊橋市で、レタス及びブロッコリーは豊橋市及び田原市で、セルリー及びカリフラワーは田原市で主に栽培され、主要産地となっている。

また、夏季には、すいか、メロン、スイートコーンが主に豊橋市及び田原市で栽培されている。

#### イ 施設野菜

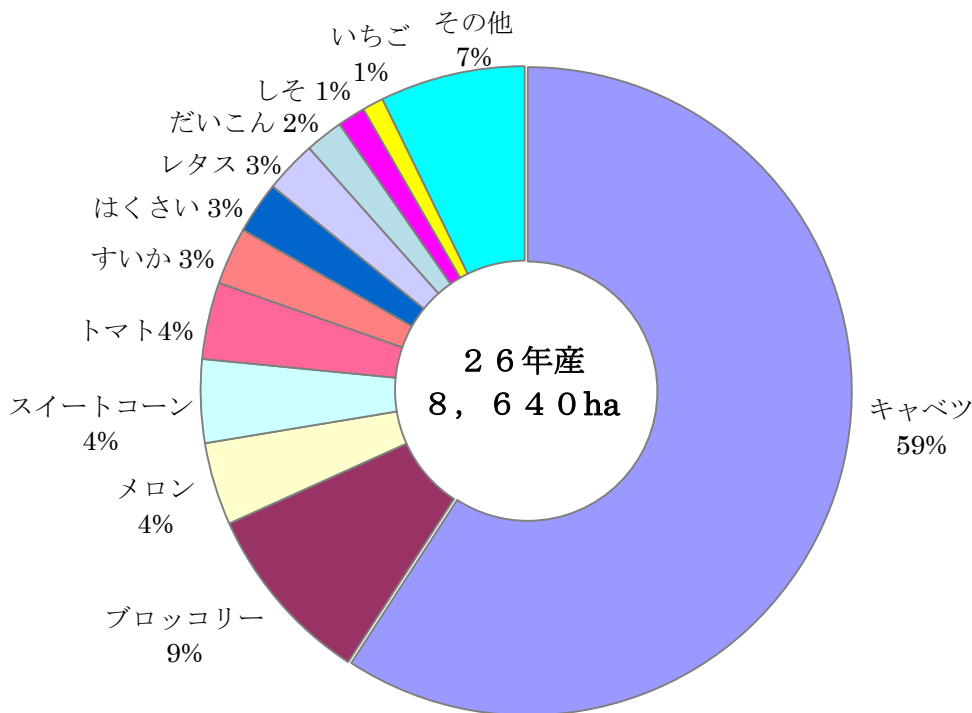
年間を通して日照時間が長いため、施設野菜の栽培に適しており、施設園芸の発祥の地として施設園芸地帯を形成している。

トマト（ミニトマトを含む）、いちご、大葉や菊花などの「つまもの」が栽培されており、特に「つまもの」は全国一の産地となっている。

トマトは主に周年栽培が行われているが、豊橋市、田原市及び豊川市の一部では、夏季にメロンの栽培を組み合わせた作型がある。

また、なすは豊橋市で栽培され、主要産地となっている。

主要野菜の作付延べ面積



(業務資料)

#### (4) 花き

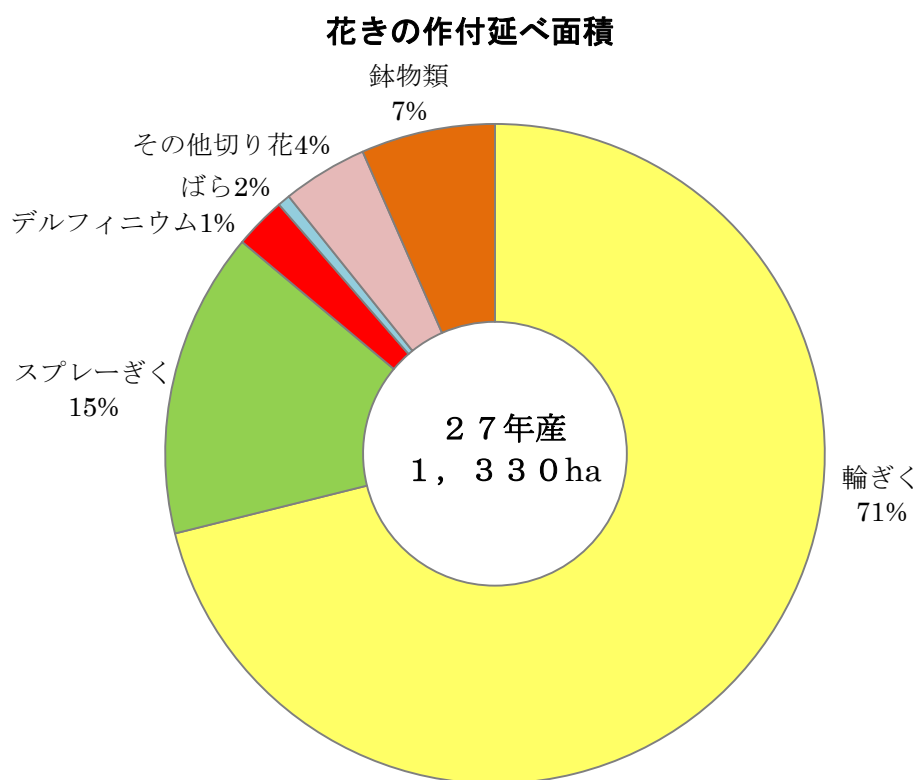
花き生産は、そのほとんどが施設栽培であり、管内農業の主要部門を占めている。管内の27年産の花き作付延べ面積は1,330ha、産出額は約362億円、切花の総出荷本数は499,621千本、鉢物類の総出荷鉢数は14,127千鉢(花壇苗を含む。)であり、花き作付面積の93%が切花となっている。

輪ぎくは田原市及び豊川市を中心に栽培されており、作付延べ面積は941ha、出荷量は336,152千本と日本一の産地を形成している。電照ぎくとして全国的に有名であるが、夏秋ぎく栽培の普及により、年3作の周年栽培が定着している。

スプレーぎくは、田原市及び豊川市を中心に栽培され、作付延べ面積は198ha、出荷量は89,158千本で日本一の産地となっている。

その他の切花では、管内全域でばら、豊橋市を中心にデルフィニウムが栽培されている。また、田原市を中心にアルストロメリア、トルコギキョウ、カーネーション、グロリオサ、ガーベラ等様々な切花が栽培されている。

鉢物類は、観葉植物、洋らんを始めとして、あじさい、シクラメン、ポインセチア、ポットカーネーション、ハイビスカス等が栽培されている。



(業務資料)

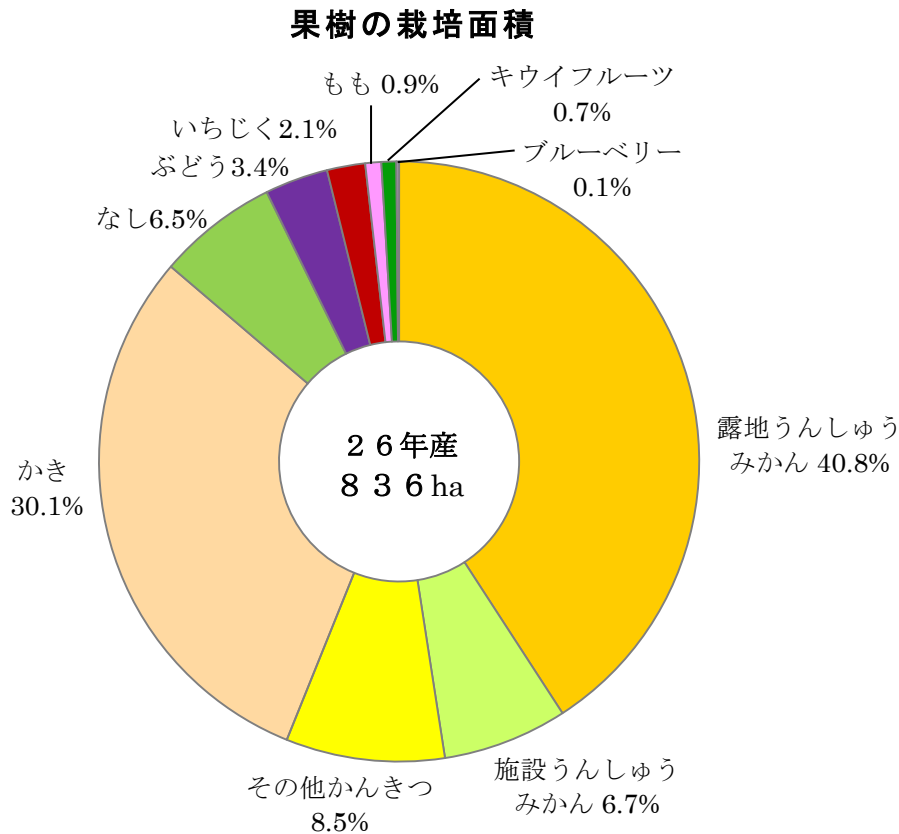
## (5) 果樹

管内では、かんきつ、かき、なし、ぶどう、いちじく、もも、キウイフルーツなど、多種類の果樹が栽培されており、平成26年の栽培面積は836haである。

かんきつは、蒲郡市を始めとした管内全域で栽培されており、うんしゅうみかんが主体である。特に、昭和50年頃から栽培が始まった「ハウスみかん」（施設うんしゅうみかん）は、栽培面積が56.2haで全国有数の産地となっているが、近年の燃料価格高騰により、「はるみ」、「不知火」を始めとする中晩柑への品種転換など、栽培の多様化が進行している。施設栽培されたかんきつは主に京浜市場へ、露地栽培は主に中京市場に出荷されている。

かきは、豊橋市北部地域から豊川市にかけて栽培されており、「次郎柿」は全国一の産地を形成している。近年では、次郎柿の出荷時期が集中することを回避したり、かきの出荷期間の延長や労力分散を図るため、次郎柿より出荷の早い品種「早秋」や、出荷時期の遅い「陽豊」の作付導入が図られている。かきの出荷期間は、9月上旬から12月上旬まで、ハウス柿は8月上旬から10月中旬まで及び11月下旬から12月下旬まで、主として京浜市場へ出荷されている。

なし及びぶどうは、豊橋市から豊川市にかけて栽培されている。なしは「幸水」、ぶどうは種なし栽培の「巨峰」が主な品種であるが、ぶどうでは、消費者ニーズの高い「シャインマスカット」が少しずつ増えてきている。



(特殊果樹生産動態等調査)



**(6) 施設面積**

園芸作物の施設面積は、燃油の高騰、花きの販売単価の低迷、資材の高騰、農業従事者の高齢化等により減少しており、平成26年には1,898haで、野菜994ha（ガラス温室179ha、ビニールハウス815ha）、花き809ha（ガラス温室312ha、ビニールハウス497ha）、果樹95ha（ビニールハウス95ha）で、構造別ではガラス温室491ha、ビニールハウス1,407haとなっている。

栽培延べ面積は2,879haで、花きが1,416ha（49%）、野菜が1,368ha（48%）、果樹が95ha（3%）となっており、栽培作物は、花きではきく、野菜ではトマト、すいか、メロン、果樹ではうんしゅうみかんが多い。

なお、農業用使用済プラスチックフィルムの平成26年の排出量は、塩化ビニル442t、ポリオレフィン系で683t、その他プラスチックフィルム139t、合計1,264tとなっている。

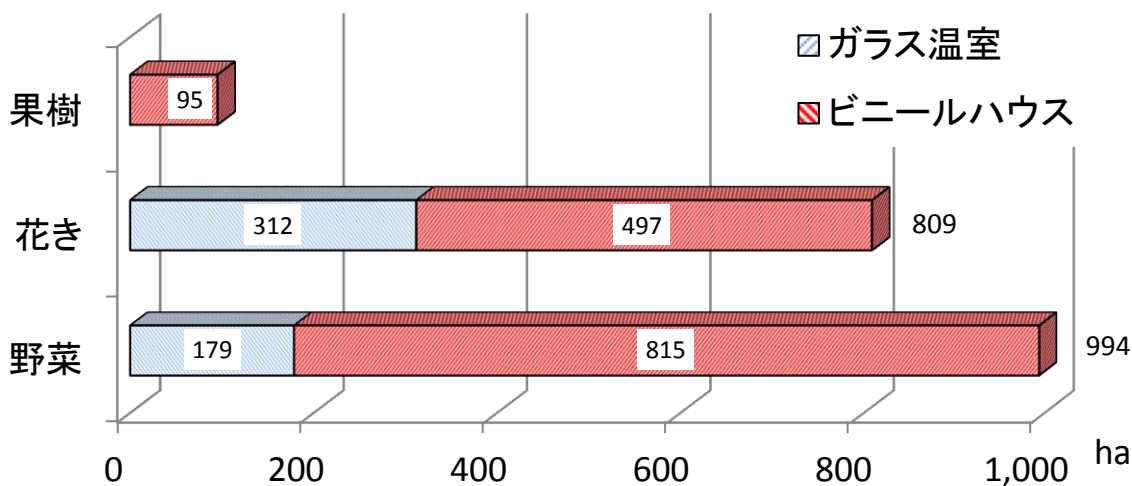


図 園芸用施設の設置状況（平成26年）

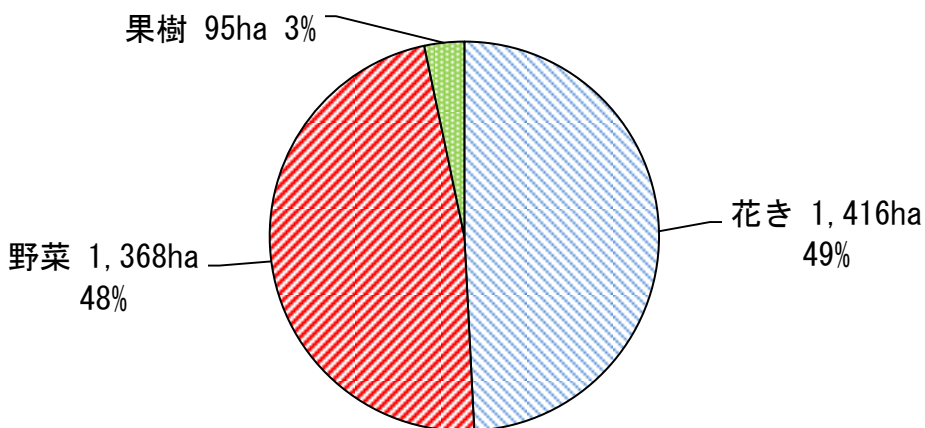


図 栽培延べ面積（平成26年）

（出典：園芸用施設及び農業用廃プラスチックに関する実態把握（平成26年））

## 5 畜産の生産状況

### (1) 酪農

酪農の主産地は、田原市及び豊橋市に分布している。平成27年の飼養戸数は145戸で1.2万頭が飼養されている。1戸当たりの平均規模は81頭であり、県平均と同じであるが、田原市は97頭と規模拡大が進んでいる。

規模拡大と労働生産性の向上を目指した、フリーストール牛舎の設置が昭和63年度から始まり、29戸が農業公社牧場設置事業等により導入している。また、最近では哺乳ロボット(16戸)や万歩計による発情発見システム(14戸)の導入などIT技術が導入されつつある。

### (2) 肉用牛

肉用牛経営(乳肉複合経営等を含む。)は、豊橋市及び田原市が主産地であり、平成27年の飼養戸数は142戸で、2.3万頭が飼養されている。1戸当たりの平均飼養頭数は162頭であり、県平均の114頭を大きく上回っている。特に豊橋市では130頭、田原市では214頭と規模拡大が進んでいる。最近では「田原牛」、「あつみ牛」、「暖か渥美の伊良湖常春ビーフ」、「黒潮牛」、「とよかわ牛」など、各地域で牛肉のブランド化が進んでいる。また、消費者との交流も行われたり、国産稲わらの収集が増加したりするなど、生産者の顔が見える安全安心な牛肉生産に取り組んでいる。

### (3) 養豚

養豚経営は田原市を中心に、豊橋市及び豊川市に分布している。

平成27年の飼養戸数は123戸で19万頭が飼養されている。1戸当たりの飼養規模は平均で1,551頭と多く、そのほとんどは一貫生産である。特に田原市では1戸当たりの飼養頭数が1,677頭と規模拡大が進んでいる。

最近では、「みかわポーク」、「豊川エコポーク」など豚肉のブランド化が進み、高付加価値豚肉の生産、生産者の顔が見える安全安心な豚肉生産が進んでいる。

### (4) 養鶏

採卵鶏経営は、田原市を中心に豊橋市と豊川市に分布し、平成27年は36戸で183万羽(卵用名古屋コーチンを含む。)が飼養されている。肉用鶏経営は、主に豊橋市を中心に13戸で42.3万羽が、うち肉用名古屋コーチンは9戸で11万羽が飼養され、地域の重要な産業として位置づけられている。

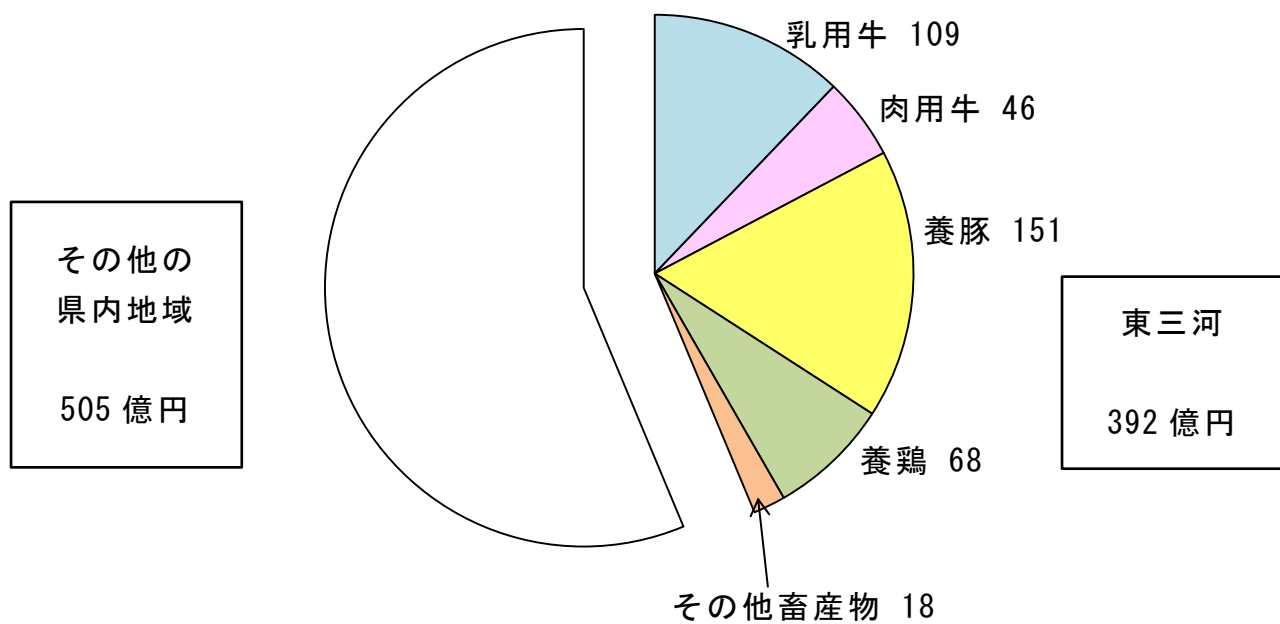
大規模な採卵鶏農家中心に、省力化による生産性の向上と伝染病予防を目的にウインドウレス鶏舎の導入が進んでいる。

### (5) その他

前記以外の畜産のほとんどを占めるのは養鶉である。うずらは全国の約半数が豊橋市を中心に田原市及び豊川市等で飼養されているが、とりわけ豊橋市が管内の80%を占めている。そのほとんどは採卵用であるが、ごくわずかながら肉用も飼養されている。平成27年の飼養戸数は15戸で199万羽が飼養されている。

(戸数、頭羽数データは愛知県農林水産部畜産課調べ)

### 愛知県における東三河管内の 畜産物生産額(平成 26 年)(億円)



## 6 事業実施状況の概要

### (1) 人・農地問題解決加速化支援事業

集落・地域が抱える「人と農地の問題解決」のため、地域の中心となる経営体の確保や農地の集積など、地域農業のあり方を市の人・農地プランに位置付け取り組むことにより、地域農業の体質強化、持続可能な農業の実現を目指すこととしており、このプランの更新を支援した。

#### 人・農地プランの作成・更新

	豊橋市	豊川市	蒲郡市	田原市
作成年月(当初)	平成24年8月	平成24年9月	平成25年2月	平成24年8月
更新年月 (平成27年度)	平成27年4月、7月、10月、平成28年1月	平成27年5月、11月	平成28年3月	平成27年7月、12月

### (2) 新規就農・経営継承総合支援事業

人・農地プランに位置付けられた(位置付けられることが見込まれる。)経営開始直後の新規就農者に対して、新規就農・経営継承総合支援事業の青年就農給付金の給付による支援により、青年就農者の定着・確保を図った。

#### 青年就農給付金(経営開始型)

(単位:千円)

年度	豊橋市	豊川市	蒲郡市	田原市	計
27	16人 12,375	20人 16,500	3人 3,750	2人 1,500	41人 34,125

### (3) 鳥獣被害防止総合対策事業

鳥獣被害の深刻化・広域化に対応し、地域の実態に即した被害防止対策の抜本的強化を図るため、鳥獣被害防止特措法により市が策定する「被害防止計画」に基づく取組を総合的に支援した。

#### 鳥獣被害防止総合対策事業費補助金(平成27年度)

(単位:千円)

協議会名	事業内容	事業費	補助金
豊橋市鳥獣被害対策協議会	推進事業	2,254	2,126
	捕獲檻 47基		
	整備事業	2,667	2,667
	ワイヤーメッシュ柵1747m 電気柵 230m		
	捕獲事業	497	497
豊川市	捕獲事業	6,736	6,736
豊川市鳥獣被害防止対策協議会	推進事業	7,411	5,144



	捕獲檻 整備事業 ニホンザルテレメトリー調査 ワイヤーメッシュ柵3400m	16基	4,634	4,569
蒲郡市鳥獣被害防止対策協議会	推進事業		922	891
	捕獲檻 整備事業 ワイヤーメッシュ柵1800m	17基	2,559	2,553
	捕獲事業		1,165	1,165
計			28,845	26,348

鳥獣被害防止総合対策事業のうち捕獲事業の内容

(単位:頭・羽/円)

獣種		豊橋市	豊川市	蒲郡市	計	補助単価
イノシシ	成	48	326	141	515	8,000円/頭
	幼	55	43	30	128	1,000円/頭
ニホンザル	成		107		107	8,000円/頭
	幼		23		23	1,000円/頭
ニホンジカ	成		390		390	8,000円/頭
	幼		5		5	1,000円/頭
その他獣類		26	35	7	68	1,000円/頭
鳥類		161	254		415	200円/羽
補助金額		497	6,736	1,165	8,398	単位:千円 (千円未満 四捨五入)

(4) 耕作放棄地再生利用緊急対策(愛知県耕作放棄地対策協議会事業)

荒廃した耕作放棄地を引き受けて作物生産を再開する農業者、農業者組織、農業参入法人等が行う再生作業や土づくり、作付け、必要な施設の整備等の総合的な取組に対して、愛知県耕作放棄地対策協議会が助成した。

耕作放棄地再生利用交付金(平成27年度)

(単位:円)

協議会名	蒲郡市耕作放棄地対策協議会	田原市担い手育成総合支援協議会	備考
再生利用交付金			
再生作業	85,000	302,500	重機を用いて行う再生(1/2)
土壌改良		435,000	2.5万円/10a

	営農定着		402,500	2.5万円/10a
	施設補完整備	87,500	2,127,000	基盤整備、農業用施設 (1/2)
	附帯事業		2,160	事務費(定額)
	計	172,500	3,269,160	
	農地再生面積	8a	27a	

#### (5) 経営体育成支援事業

中心経営体等が融資を活用して、農業用機械・施設等を導入する場合、融資残の自己負担部分に対し、取得額の10分の3まで(上限300万円)の額を助成した。

#### 経営体育成支援事業

(単位：円)

予算区分	市名	件数	事業内容	事業費	うち国費
27年度当初(国)	豊橋市	7	ビニールハウス、コンバイン等	84,731,471	20,232,000
	豊川市	4	トラクタ、乗用管理機等	30,077,208	8,073,000
	蒲郡市	1	高設栽培システム	6,019,920	1,805,000
	田原市	7	ビニールハウス、トラクタ等	48,086,630	13,037,000
計		19	—	168,915,229	43,147,000

#### (6) 園芸農産振興対策事業

##### ア 地域農業振興事業(平成23~27年度)

社会的、経済的な情勢変化に対応して生産性の向上と農業労働環境の改善等を図るため、集団産地の育成強化、生産近代化施設の充実及び集出荷体制の整備等について、国の事業との協調を図りつつ地域の実情に即して実施した。

(単位：円)

年度	事業種目	市名	事業実施主体	事業内容	事業費	補助金額	
						県費	市費
23年度	省エネルギー化推進産地整備事業	豊橋市	豊橋南部トマト省エネルギー施設利用組合始め2団体	多段式サーモ1台 循環扇 108台	7,185,622	2,280,000	342,000
	生産集団近代化施設整備事業	田原市	愛知みなみ農業協同組合	野菜播種プラント 3台	4,935,000	1,565,000	0
	省エネルギー化推進産地整備事業	同上	田原市省エネルギー施設組合	多段式サーモ10台 循環扇 90台	5,359,200	1,701,000	0

24 年 度	生産集団近代化施設整備事業	豊橋市	豊橋温室園芸農業協同組合	野菜播種機一式	6,875,400	2,182,000	327,000
26 年 度	生産集団近代化施設整備事業	田原市	愛知みなみ農業協同組合	電動フォークリフト 4台	4,190,400	1,293,000	0

※平成27年度実績なし

### イ 野菜、果樹、花き産地整備事業（平成23～27年度）

「食料・農業・農村基本計画」に基づき、消費者・実需者ニーズを踏まえた国産農産物の安定的供給体制の構築を図るため、産地としての持続性を維持し、収益力を向上するための取組を推進するため、国の強い農業づくり交付金等を活用して、集出荷施設等の整備を推進した。

（単位：円）

年 度	事業名	市 名	事業実施 主体	事業内容	事業費	補助金額	
						国 費	市 費
23 年 度	野菜集団産地整備事業（H21線越）	田原市	(株)YMO	大葉選別施設 1棟180㎡	86,415,000	42,023,000	0
24 年 度	花き産地整備事業（国はH23第4次補正）	田原市	愛知みなみ農業協同組合	花き冷蔵施設 1棟451㎡	53,245,500	25,355,000	0
				集出荷用建物 1棟420㎡ 自動選花機（花ロボ）3台	62,181,000	29,610,000	0
26 年 度	野菜集団産地整備事業	豊橋市	豊橋農業協同組合	トマト集出荷貯蔵施設（建物9,403.9㎡、選果設備一式）	1,402,920,000	643,215,500	64,321,500
	野菜集団産地整備事業	豊川市	東三温室園芸農業協同組合	大葉自動計量包装施設（建物160.6㎡、冷蔵庫施設95.5㎡、大葉自動計量包装機械1台）	124,308,000	39,144,000	0

26 年 度 補 正	野菜集団 産地整備 事業	田 原 市	愛知みな み農業協 同組合	トマト・メロン 集出荷貯蔵施 設（建物 6,902.35㎡、選 果設備一式）	1,027,566,000	464,020,000	0
27 年 度	野菜集団 産地整備 事業（H27 ～ H28 事 業のうち の H27 事 業分）	豊 橋 市	愛知豊橋 次世代施 設園芸推 進コンソ ーシアム	次世代大規模施設 園芸団地の整備 ・脱石油型エネル ギー供給施設 ・種苗生産施設 （1,056㎡） ・園芸施設 （28,728㎡） ・集出荷施設 （1,156㎡） ・拠点基盤整備 （外構工事一式）	1,455,877	757,386	59,070

### ウ 野菜価格安定対策事業

野菜生産出荷安定法に基づき、主要な野菜について生産及び出荷の安定等を図り、野菜農業の健全な発展に資するため、指定産地を始めとする野菜主要産地について野菜価格安定対策事業を実施した。

#### 野菜指定産地の状況（平成27年度）

（単位：ha、t）

指定野菜名	産地名	関係市	作付面積	出荷量
春キャベツ	渥美	田原市	574	30,200
冬キャベツ	豊橋	豊橋市	1,650	71,400
	豊川宝飯	豊川市	52	2,220
	渥美	田原市	2,180	104,000
たまねぎ	豊橋	豊橋市	36	1,450



冬春トマト	豊橋	豊橋市	115	9,240
	豊川宝飯	豊川市	60	4,530
	渥美	田原市	122	11,200
冬春なす	豊橋	豊橋市	21	2,190
秋冬はくさい	豊橋	豊橋市	174	7,750
	豊川	豊川市	27	1,490
冬レタス	田原	田原市	71	1,270

(平成27年産作物統計調査)

野菜価格安定対策事業の実施状況（平成27年度）

区分	対象野菜	登録出荷団体等名	交付予約 数量(t)	対象市場群
指定野菜価格安定対策事業	春キャベツ	J A 愛知みなみ	9,500	関東、東海、近畿
	冬キャベツ	J A 豊橋	36,330	北海道、東北、関東、北陸、東海、近畿
		J A ひまわり	583	関東、東海、近畿
		J A 愛知みなみ	42,000	北海道、東北、関東、北陸、東海、近畿
		J A 豊橋	200	全国
	冬春トマト(ミニ)	J A ひまわり	476	北海道、東北、関東、北陸、東海、近畿
	秋冬はくさい	J A 豊橋	8,493	北海道、関東、北陸、東海、近畿
		J A ひまわり	708	関東、東海、近畿
	冬レタス(結球) (非結球)	J A 愛知みなみ	450	関東、東海
		J A 愛知みなみ	478	関東、東海
特育成野菜格等差供給産地業	春キャベツ	J A 豊橋	5,650	関東、北陸、東海、近畿
		J A ひまわり	435	関東、北陸、東海、近畿
	冬レタス(結球) (非結球)	J A 豊橋	339	関東、東海
		J A 豊橋	16	関東、東海
	カリフラワー	J A 愛知みなみ	42	関東
	セルリー	J A 愛知みなみ	960	関東、東海
	ブロッコリー	J A 豊橋	470	関東
J A 愛知みなみ		3,700	関東、東海	
9種別		4出荷団体	110,830	

区 分	対 象 野 菜	登録出荷団体等名	交付予約 数量(t)	
契約指定野菜供給安定事業	数量確保タイプ	春キャベツ	S 社	55
		冬キャベツ	S 社	138
	2 種 別		1 出荷団体	193

(農政課業務資料)

## (7) 水田農業経営所得安定対策推進事業

### ア 経営所得安定対策事業

それぞれ対象作物を生産販売した農家を対象に、面積あるいは販売数量に応じて助成金が国から支給された。

#### (ア) 畑作物の直接支払交付金

交付対象者：認定農業者、集落営農、認定新規就農者

・申請面積（平成27年度）（単位：ha）

作目名	東三河	愛知県	管内割合
小 麦	90.0	5,410.1	1.7 %
大 豆	72.8	4,072.6	1.8 %

#### (イ) 水田活用の直接支払交付金

交付対象者：認定農業者、集落営農、認定新規就農者

・支払面積（平成27年度）（単位：ha）

	作目名	東三河	愛知県	管内割合
戦略 作物	麦	85.6	5,501.2	1.6 %
	大 豆	67.5	4,175.5	1.6 %
	WCS以外 の飼料作物	5.0	205.3	2.4 %
	WCS用稲	53.3	205.4	25.9 %
	米粉用米	0.7	57.0	1.2 %
	飼料用米	237.5	1,747.3	13.6 %
	加工用米	2.6	474.7	0.5 %

申請面積（平成27年度）（単位：ha）

耕畜	わら利用	88.5	280.3	31.6%
連携	資源循環	53.3	163.5	32.6%

**(ウ) 米の直接支払交付金**

交付対象者：米の生産数量目標に従って生産した販売農家又は集落営農  
交付実績（平成27年度）

・支払面積（単位：ha）

東三河	愛知県	管内割合
406.2	11,813.2	3.4%

**イ 推進費補助金**

米の生産数量目標及び経営所得安定対策事業の手続窓口である市及び地域農業  
再生協議会に対して、事務経費を助成した。

東三河管内の交付実績（平成27年度）（単位：円）

年度	市町村数	事業費	補助金額
27	4市	10,595,000	10,595,000

**ウ 米の生産数量目標**

平成27年産米の生産数量目標が国から県に、県から市に、それぞれ配分され、  
米から他の作目への転換が推進された。

東三河管内の概況（平成27年度）（単位：t、ha）

地域名	生産数量 目標	左の面積換算 値	水稲作付面積	田本地面積
東三河	15,340	3,069	3,620	5,053
愛知県	134,970	26,561	28,100	41,500

※水稲作付面積及び田本地面積は農林水産省作物統計より引用

### (8) 農薬残留確認調査事業（平成 27 年度）

管内の農業協同組合等が事業実施主体となって、農薬残留確認調査事業実施要領に基づき、登録保留基準への適合状況、農薬使用時の飛散状況、周辺農作物への残留状況及び農薬の飛散防止技術の効果を確認するため、農薬の農産物、土壌等への残留量について調査を行う事業を実施しており、農薬残留分析に係る経費を助成した。

（単位：円）

事業種目	市名	事業実施主体	事業内容	事業費	補助金額	
					県費	市費
農業改良普及対策事業補助金 （農薬残留実態調査補助金）	豊橋市	豊橋農業協同組合	農薬の農作物、土壌等への残留分析を実施し、その結果を登録残留基準及び生産履歴記帳と照合する。 70 検体	2,268,000	812,000	0
	豊川市	ひまわり農業協同組合	同上 197 検体	6,382,800	2,284,000	0
	蒲郡市	蒲郡市農業協同組合	同上 118 検体	3,823,200	1,368,000	0
	田原市	愛知みなみ農業協同組合	同上 172 検体	5,572,800	1,995,000	1,290,000
	豊橋市	豊橋温室園芸農業協同組合	同上 207 検体	6,706,800	2,400,000	0
	豊川市	東三温室園芸農業協同組合	同上 110 検体	3,564,000	1,276,000	0
	蒲郡市	農事組合法人三河温室園芸組合	同上 20 検体	648,000	232,000	0
	豊橋市	プロフェッショナルファーマーズ愛知	同上 100 検体	2,916,000	1,043,000	438,000
合計	4市	8団体	994 検体	31,881,600	11,410,000	1,728,000

(9) 畜産振興対策事業（平成 27 年度）

ア 自給飼料等利用促進事業

稲わらの収集面積を拡大し、安全・安心な国産粗飼料の確保と自給率の向上を目指して、ロールベアラー導入に対して補助を行った。

(単位：円)

市名	事業実施主体	事業内容	事業費	補助金額	
				県費	市費
田原市	西山堆肥利用組合	ロールベアラー 1台	3,071,520	744,000	678,000

## 7 農業経営基盤強化促進事業の概要

市を中心に関係機関・団体の連携による推進体制の強化を図りながら、地域の実情に即した構造改善の方向を明確化し、土地利用調整のための活動を通じて、農地流動化を促進し、経営基盤の拡大を進めつつ認定農業者等担い手の育成・確保を図ろうとするもので、実施状況は以下のとおりである。

### (1) 農業経営改善計画認定状況

(単位：経営体)

項目	市名	豊橋市	豊川市	蒲郡市	田原市	計
認定農業者数		637	282	85	1,059	2,063
うち法人数		57	17	3	67	144

(平成28年3月末現在)

### (2) 農地流動化実績

(単位：ha.%)

市名	農用地面積	利用権設定面積				利用権設定率	経営体数(団体数)	担い手への農地利用集積面積			
		田	畑	樹園地他	計			自己所有	借入地	特定農作業受託	計
豊橋市	5,736	493	263	9	765	13.3	809	1,397	630	0	2,027
豊川市	3,371	255	120	2	376	11.1	301	301	239	0	540
蒲郡市	799	7	21	57	84	10.5	114	127	30	0	156
田原市	6,133	195	208	0	403	6.6	2,048	3,042	485	114	3,641
計	16,039	950	612	68	1,628	10.2	3,272	4,867	1,384	114	6,365

(平成28年3月末現在)

(注) 経営体数=認定農業者+基本構想水準達成農業者+認定新規就農者+集落営農組織  
(担い手及びその農地利用の実態に関する調査)

### (3) 耕作放棄地面積の推移

(単位：ha)

市町名	区分	2010年 (a)	2015年 (b)	対比 (b/a)
豊橋市		800	843	105%
豊川市		534	611	114%
蒲郡市		77	87	113%
田原市		593	528	89%
計		2,005	2,069	103%

(農林業センサス)

(注1) 「耕作放棄地」とは、「過去1年間作付けせず、今後作付けする意志のない土地」をいう。

(注2) 販売農家、自給的農家、土地持ち非農家(農家以外で耕地又は耕作放棄地を5a以上所有している世帯)の合計。



## 8 地方卸売市場の概要

卸売市場法に基づき、10市場（青果地方卸売市場8、食肉地方卸売市場1、生花地方卸売市場1）が開設されており、生鮮食品等の安定供給を通じ地域経済・社会の発展と住民生活の安定に寄与している。

なお、平成27年9月30日に大一青果福江地方卸売市場が廃止され大一青果田原地方卸売市場に業務が吸収されたことから、9市場となった。

また、平成23年8月に卸売市場の適正な配置の推進と地方卸売市場強化を図るため「愛知県卸売市場整備計画（第9次）」が策定・公表されたが、平成28年8月に「愛知県地方卸売市場整備計画（第10次）」が策定・公表されている。

青果地方卸売市場（平成27年）

（単位：数量=t、金額=百万円）

市場名	野菜		果実		その他	27年計/前年比		26年計	
	数量	金額	数量	金額	金額	数量	金額	数量	金額
大一青果豊橋地方卸売市場	4,692	1,204	2,368	720	32	7,060 98%	1,956 111%	7,239	1,768
大一青果豊川地方卸売市場	2,721	615	2,569	594	46	5,291 92%	1,254 94%	5,776	1,331
大一青果田原地方卸売市場	1,463	312	731	201	132	2,194 103%	645 113%	2,140	573
大一青果福江地方卸売市場	624	138	383	139	59	1,007 68%	336 79%	1,480	426
地方卸売市場豊橋中央青果	11,855	2,708	3,646	1,111	36	15,501 128%	3,855 135%	12,142	2,849
豊川青果地方卸売市場	7,324	1,475	3,094	842	108	10,418 90%	2,425 95%	11,634	2,566
蒲郡青果地方卸売市場	352	58	399	87	8	751 94%	152 96%	802	159
三河青果地方卸売市場	2,182	399	1,414	304	33	3,597 112%	735 112%	3,212	655
合計	31,214	6,908	14,605	3,998	451	45,820 103%	11,358 110%	44,425	10,326

（農政課業務資料）

食肉地方卸売市場（平成27年）

（単位：数量=t、金額=百万円）

市場名	豚		牛		子牛その他		27年計/前年比		26年計	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
地方卸売市場東三河食肉流通センター	13,120	7,026	3,594	6,097	4	1	16,719 97%	13,124 105%	17,281	12,444

（農政課業務資料）

生花地方卸売市場（平成27年）

（単位：数量=千本・千鉢、金額=百万円）

市場名	切り花類		鉢物類		その他	27年計/前年比	26年計
	数量	金額	数量	金額	金額	金額	金額
豊橋生花地方卸売市場	7,843	333	16	17	5	354 110%	322

## 9 農業協同組合の概要

総合農協は管内に4農協あり、一部地区が重複するが各市に1農協となっている。県内随一の農業地帯であり、農協ごとの平成27年度販売品取扱高の県内順位は、愛知みなみ農協が1位、豊橋農協が2位、ひまわり農協が3位で、4農協販売品取扱高合計は、県内総合農協の販売品取扱高の約6割を占めている。販売品の内訳は、農協ごとに特色があり、豊橋農協では野菜、ひまわり農協では野菜、花き、畜産、蒲郡市農協はみかん、愛知みなみ農協では花き、野菜、畜産の取扱割合が大きい。

専門農協は、県内には18農協あるが、管内にはこの地域で盛んな畜産や園芸などの8農協がある。つまもの、うずらなど特徴のある農産物の販売・購買事業等を行っている。

農業協同組合法に基づく農事組合法人は平成29年1月末現在39組合あり、県内の約3割にあたる。各種補助事業の取組みに伴い設立された組合が多い。業種別では、野菜、花き、養豚、酪農が多い。

### 総合農協の概要

(金額単位：百万円)

項目	組合員数	職員数	自己資本	貯金	貸出金	購買品供給高	農畜産物販売高
豊橋	15,682人	532人	21,211	238,282	44,702	9,144	20,968
ひまわり	33,851人	516人	21,945	281,421	57,156	5,458	12,404
蒲郡市	27,046人	430人	17,874	217,507	37,992	4,600	4,110
愛知みなみ	9,108人	574人	23,302	170,939	22,627	16,322	48,456

※職員数は正職員と常勤嘱託の計。

(平成27事業年度経営概要調査)

### 専門農協の概要

項目	組合員数	項目	組合員数
豊橋市養鶏	33人	東三温室園芸	87人
豊橋養鶏	18人	伊良湖開拓	78人
豊橋市茶業	16人	小中山開拓	562人
豊橋温室園芸	249人	中山開拓	565人

(平成27事業年度専門農協一斉調査)

### 業種別農事組合法人数

(単位：組合)

項目	酪農	養豚	養鶏	果樹	野菜	花き	普通作物	その他	複合	計
東三河	4	6	1	0	13	6	2	2	5	39

(平成29年1月末現在)

(農政課業務資料)

## 10 農業振興地域制度の概要

管内の農業振興地域は、4市の39,093haが指定され、管内総面積の58%となっている。

このうち、各市の農業振興地域整備計画によって今後おおむね10年以上にわたり農業上の利用を確保すべき土地として定められている農用地区域の面積は16,197haとなっている。

### 農業振興地域の市町別状況

(単位：ha)

区分	農業振興地域指定年月日	※農業振興地域整備計画認可年月日	農業振興地域面積	農用地区域面積						
				合計	農用地				農業用施設用地	その他
					田	畑	樹園地	採草放牧地		
豊橋市	45. 4. 24	47. 3. 17 24. 1. 18	18,813	5,724	2,240	2,554	758	—	113	58
豊川市	46. 9. 6	49. 2. 9 22. 2. 26	6,569	2,877	1,318	1,039	223	—	50	248
蒲郡市	48. 3. 26	49. 7. 30 27. 5. 7	2,040	723	34	37	450	—	3	198
田原市	45. 12. 23	47. 9. 14 26. 1. 28	11,671	6,873	1,531	4,033	84	12	323	891
計			39,093	16,197	5,123	7,663	1,515	12	489	1,395

(平成27年12月31日現在)

※上段は当初認可年月日、下段は最終見直し認可年月日。

## 1 1 農地制度の概要

### (1) 農地の転用

優良な農地を確保して農業生産を維持するため、農地の他用途への転用は農地法第4条（権利移動を伴わない転用）及び第5条（転用を目的とする権利移動）により規制されており、農地の転用にあたっては、知事の許可（4 ha を超えるものは農林水産大臣許可（H28.3.31 まで））を必要とする。

ただし、市街化区域内の農地は、農業委員会に届出することにより許可不要となる。

なお、国、地方公共団体が行う公共事業に伴う転用については、学校、社会福祉施設、病院、庁舎、宿舎を除き、例外規定により許可、届出が不要となっている。

### (2) 農地の権利移動

農地について、所有権の移転又は賃借権、使用貸借による権利、その他使用収益を目的とする権利を設定、移転する場合には、農地法第3条の規定により、農業委員会の許可を必要とする。

### (3) 農地の賃貸借の解約

農地の賃貸借関係を、解除、解約申し入れ、合意解約、又は賃貸借の更新拒絶の通知をすることについては、小作農の地位安定を図るため、農地法第18条の規定により知事の許可を必要とする。

ただし、書面による合意解約、10年以上の定期賃貸借の更新拒絶の通知等については許可を要せず、農業委員会への通知のみでよい。

これらの最近5ヵ年の処理状況は、以下のとおりである。

(単位:件・ha)

区 分		23年		24年		25年		26年		27年	
		件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積
農地転用	許 可	308	30.2	254	15.6	292	22.5	380	39.9	421	45.0
	届 出	992	39.0	1,112	44.2	1,420	50.7	1,199	50.2	1,238	50.7
	計	1,300	69.2	1,366	59.8	1,712	73.2	1,579	90.1	1,659	95.7
権利移動	知 事 許 可	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	農業委員会許可	258	50.3	266	45.6	260	48.1	223	40.8	229	42.9
	計	258	50.3	266	45.6	260	48.1	223	40.8	229	42.9
小作地解約	合意解約件	152	32.2	121	27.9	174	38.8	146	29.5	210	44.2

(各年1月1日～12月31日)  
(農政課業務資料)

(注1) 転用許可は、大臣許可を含む。(平成23年1件9.7ha)

(注2) 小作地解約の許可実績なし。

## [ 1 2 参考資料]

### (1) 作物・種類別農業産出額の状況 (単位：億円)

項 目	平成 26 年		平成 27 年	
	全 国	愛知県	全 国	愛知県
農業産出額(総合計)	84,279	3,010	88,631	3,063
耕 種	53,807	2,100	56,445	2,135
米	14,370	250	15,005	254
麦 類	389	8	446	8
雑 穀 豆 類	838	17	800	10
い も 類	2,078	13	2,284	16
野 菜	22,421	1,011	23,916	1,012
果 実	7,628	175	7,838	189
花 き	3,437	557	3,529	576
工 芸 農 作 物	1,889	20	1,862	20
そ の 他 作 物	757	49	766	49
畜 産	29,912	906	31,631	923
肉 用 牛	6,017	95	6,656	116
乳 用 牛	8,029	217	8,599	224
豚	6,421	276	6,305	276
鶏	8,860	282	9,438	268
そ の 他 畜 産 物	595	37	634	39
加 工 農 産 物	559	5	555	5

(生産農業所得統計)

(2) 耕地の状況

(単位：ha)

区 分	耕地面積計	田	畑	作付延べ面積合計			水陸稲	野 菜	果 樹	耕地利用率	
				普通畑	樹園地	牧草地					
豊 橋 市	7,700	2,520	5,180								
豊 川 市	3,300	1,420	1,880								
蒲 郡 市	880	57	823								
田 原 市	6,330	1,330	5,000								
管 内 計	18,210	5,327	12,883								
愛 知 県 計	76,900	43,600	33,300	27,100	5,780	392	70,300	28,100	17,200	4,960	91.4%
全 国	4,496,000	2,446,000	2,050,000	1,152,000	291,400	606,500	4,217,000	1,506,000	526,300	230,200	91.8%
管内が 占める割合	愛知県	23.7%	12.2%	38.7%							
	全 国	0.4%	0.2%	0.6%							

(平成27年7月15日現在、耕地及び作付面積統計)



(3) 農家の状況（平成 27 年 2 月 1 日現在）

（単位：戸・人）

区 分	総農家戸数	販 売 農家戸数	専 業				第一種 兼 業	第二種 兼 業	自給的 農 家	農 業 就業人口	基 幹 的 農 業 従 事 者	うち 60歳未満	総人口	総世帯数
			専 業 農家戸数	専 業 農 家 率	兼 業 農家戸数	兼 業 農 家 率								
豊 橋 市	4,779	3,423	1,343	39.2 %	2,080	796	1,284	1,356	7,651	7,037	2,387	374,765	144,222	
豊 川 市	3,597	2,170	718	33.1 %	1,452	361	1,091	1,427	4,115	3,853	999	182,436	67,976	
蒲 郡 市	1,157	661	228	34.5 %	433	143	290	496	1,440	1,266	385	81,100	29,950	
田 原 市	3,913	3,312	1,858	56.1 %	1,454	908	546	601	9,114	8,656	3,988	62,364	21,640	
管 内 計	13,446	9,566	4,147	43.4 %	5,419	2,208	3,211	3,880	22,320	20,812	7,759	700,665	263,788	
愛 知 県	73,833	35,068	11,105	31.7 %	23,963	4,623	19,340	38,765	63,736	55,332	13,778	7,483,128	3,063,833	
全 国	2,155,082	1,329,591	422,805	31.8 %	886,786	164,790	721,996	825,491	2,096,662	1,753,764	379,616	127,094,745	53,448,685	
管内が 占める割合	愛知県	18.2 %	27.3 %	37.4 %		22.6 %	47.8 %	16.6 %	10.0 %	35.0 %	37.6 %	56.3 %	9.4 %	8.6 %
	全国	0.6 %	0.7 %	1.0 %		0.6 %	1.3 %	0.4 %	0.5 %	1.1 %	1.2 %	2.0 %	0.6 %	0.5 %

（注）総人口及び総世帯数は平成 27 年 10 月 1 日現在。

（2015 年農業センサス・平成 27 年国勢調査）

(4) 作物別作付(栽培)面積・収穫量

ア) 穀類

(単位 : ha、 t)

項	目	全 国	愛知県	東三河	県 内 シェア	豊橋市	豊川市	蒲郡市	田原市
水	作 付 面 積	1,506,000	28,100	3,620	12.9 %	1,780	931	40	869
	収 穫 量	7,989,000	141,300	17,914	12.7 %	8,910	4,620	194	4,190
小	作 付 面 積	213,100	5,580	93	1.7 %	9	84	-	-
	収 穫 量	1,000,400	21,200	240	1.1 %	28	212	-	-
大	作 付 面 積	142,000	4,470	80	1.8 %	3	76	1	-
	収 穫 量	243,100	5,540	77	1.4 %	2	74	1	-

(作物統計) (平成 27 年)

## イ) 野菜類

(単位 : ha. t)

項	目	全 国	愛知県
い ち ご	作 付 面 積	5,450	273
	収 穫 量	158,700	9,500
か ぼ ち ゃ	作 付 面 積	16,100	130
	収 穫 量	202,400	1,910
カリフラワー	作 付 面 積	1,260	103
	収 穫 量	22,100	1,930
キ ャ ベ ツ	作 付 面 積	34,700	5,540
	収 穫 量	1,469,000	261,700
き ゆ う り	作 付 面 積	11,000	161
	収 穫 量	549,900	13,800
こ ま つ な	作 付 面 積	6,860	111
	収 穫 量	115,400	1,610
さ と い も	作 付 面 積	12,500	319
	収 穫 量	153,300	3,130
さ や え ん ど う	作 付 面 積	2,980	138
	収 穫 量	19,300	1,340
す い か	作 付 面 積	10,600	430
	収 穫 量	339,800	13,600
ス イ ー ト コ ー ン	作 付 面 積	24,100	546
	収 穫 量	240,300	5,620
セ ル リ ー	作 付 面 積	589	42
	収 穫 量	32,300	2,770
だ い こ ん	作 付 面 積	32,900	632
	収 穫 量	1,434,000	24,200
た ま ね ぎ	作 付 面 積	25,700	607
	収 穫 量	1,265,000	28,500

ち ん げ ん さ い	作 付 面 積	2,220	1329
	収 穫 量	44,100	3,100
ト マ ト	作 付 面 積	12,100	511
	収 穫 量	727,000	40,600
な す	作 付 面 積	9,410	268
	収 穫 量	308,900	13,100
に ん じ ん	作 付 面 積	18,100	485
	収 穫 量	633,100	22,500
ね ぎ	作 付 面 積	22,800	444
	収 穫 量	474,500	8,610
は く さ い	作 付 面 積	17,600	487
	収 穫 量	894,600	22,800
ば れ い し ょ	作 付 面 積	77,400	312
	収 穫 量	2,406,000	3,310
ピ ー マ ン	作 付 面 積	3,270	49
	収 穫 量	140,400	932
ふ き	作 付 面 積	592	74
	収 穫 量	11,500	4,620
ブ ロ ッ コ リ ー	作 付 面 積	14,500	970
	収 穫 量	150,900	15,200
ほ う れ ん そ う	作 付 面 積	21,000	471
	収 穫 量	250,800	6,410
メ ロ ン	作 付 面 積	7,080	398
	収 穫 量	158,000	8,520
レ タ ス	作 付 面 積	21,500	360
	収 穫 量	568,000	5,830

(作物統計) (平成27年)

ウ) 果樹・茶類

(単位：ha、t)

項 目		全 国	愛知県
か き	栽培面積	21,400	1,240
	収穫量	242,000	15,800
な し	栽培面積	12,800	388
	収穫量	247,300	6,420
ぶ ど う	栽培面積	18,100	486
	収穫量	180,500	4,450
み か ん	栽培面積	44,600	1,440
	収穫量	777,800	26,300
茶	栽培面積	44,000	555
	生葉収穫量	357,800	4,380

(作物統計) (平成27年)

エ) 花き類

(単位：a、千本、千鉢)

項 目		全 国	愛知県
切 り 花 類	作付面積	1,482,000	153,100
	出荷量	3,867,000	612,100
カ ー ネ ー シ ョ ン	作付面積	31,800	5,030
	出荷量	270,900	47,000
ガ ー ベ ラ	作付面積	9,270	845
	出荷量	163,000	14,400
き く	作付面積	499,000	133,900
	出荷量	1,581,000	480,800
ば ら	作付面積	36,500	5,040
	出荷量	269,900	49,100
鉢 物 類	収穫面積	173,200	34,600
	出荷量	229,600	54,200
シ ク ラ メ ン	収穫面積	18,900	1,830
	出荷量	17,600	1,680
洋 ラ ン 類	収穫面積	20,000	4,810
	出荷量	16,000	3,760
観 葉 植 物	収穫面積	32,000	9,960
	出荷量	42,300	22,000
花 壇 用 苗 も の 類	作付面積	148,800	13,100
	出荷量	666,000	60,000

(作物統計) (平成27年)

(5) 家畜の飼養状況（平成 27 年）

（単位：戸、頭、千羽、千万円）

項 目		全国	県	東三河
乳用牛	飼養戸数	17,700	346	145
	飼養頭数	1,371,000	28,100	11,771
	産出額	80,290	2,169	
肉用牛 （乳肉複合 等を含む）	飼養戸数	54,400	391	142
	飼養頭数	2,489,000	44,485	23,059
	産出額	60,170	947	
豚	飼養戸数		228	123
	飼養頭数		321,399	190,816
	産出額	64,120	2,465	
採卵鶏	飼養戸数		150	36
	飼養羽数		7,018	1,826
	産出額	51,130	2,199	524
ブロイラー（肉 用名古屋コー チン含む）	飼養戸数		39	13
	飼養羽数		1,266	423
	産出額	32,610	58	31
肉用名古屋 コーチン	飼養戸数		18	9
	飼養羽数		203	113
うずら	飼養戸数		26	15
	飼養羽数		2,746	1,989

全国（飼養戸数・飼養頭羽数・産出額）、愛知県（産出額）  
：第62次農林水産統計年報（H27.2.1 現在）

愛知県、東三河：愛知県農林水産部畜産課調べ（平成27  
年次調査）

（空欄についてはデータが存在しない。）

(6) 畜産経営に起因する環境汚染問題の発生状況

(単位：件)

区 分	計	水質汚濁	悪 臭	害 虫	悪臭と害虫	水質汚濁と害虫	水質汚濁と悪臭	水質汚濁と悪臭と害虫	その他	
東 三 河	酪 農	13 (6)	1 (-)	3 (3)	- (1)	- (-)	- (-)	3 (1)	- (-)	6 (1)
	肉 牛	1 (1)	- (-)	- (1)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (-)
	養 豚	6 (7)	4 (2)	2 (3)	- (-)	- (-)	- (-)	- (2)	- (-)	- (-)
	養 鶏	2 (4)	1 (1)	1 (3)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	養 鶉	1 (2)	- (1)	1 (1)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	養 蜂	0 (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	そ の 他	0 (1)	- (1)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	計	23 (21)	6 (5)	7 (11)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	3 (3)	0 (0)	7 (1)
愛 知 県	54 (52)	10 (8)	24 (27)	3 (7)	0 (1)	0 (0)	6 (5)	0 (1)	11 (3)	

(注) ( ) は前年度  
 今年度実績：26年7月1日～27年6月30日  
 前年度実績：25年7月1日～26年6月30日  
 (農政課業務資料)



(7) 農薬取締法及び肥料取締法関係の届出状況薬販売届出状況

区 分	計	豊橋市	豊川市	蒲郡市	田原市
農薬販売届 (販売者数)	294	137	71	34	52

(平成 28 年 3 月 31 日現在、農政課業務資料)

特殊肥料生産業者届出状況

区 分	計	豊橋市	豊川市	蒲郡市	田原市
特殊肥料生産業者届 (業 者 数)	385	171	26	3	185

(平成 28 年 3 月 31 日現在、農業経営課業務資料)

肥料販売業務開始届出状況

区 分	計	豊橋市	豊川市	蒲郡市	田原市	その他
肥料販売業務開始届 (業 者 数)	516	237	44	22	209	4

(平成 28 年 3 月 31 日現在、農政課業務資料)

## 東三河農林水産事務所の組織

総務課  
農政課  
農業改良普及課  
田原農業改良普及課  
水産課  
建設課  
豊川用水課  
林務課

## 東三河農業要覧

平成29年3月

愛知県東三河農林水産事務所  
農政課

〒440-0806

愛知県豊橋市八町通5丁目4番地

電話 0532-35-6163(ダイヤルイン)

E-mail: [higashimikawa-nourin@pref.aichi.lg.jp](mailto:higashimikawa-nourin@pref.aichi.lg.jp)